

成績はレポートで評価する。レポートの素点を、政治学科の「成績評価のガイドライン」に従って調整した点数を、成績とする。

■課題

政治に関わる事例を 2 つ（1 つは日本から、もう 1 つは海外から）取り上げ、それらを何らかのゲームによって表現し、事例で起きたことが何故そのゲームの均衡であるのかを、この授業を受けていない他学部の学生にもわかるように、ゼロから説明すること。事例は、授業や書籍などで既にゲーム論を適用されたものではなく、自分の頭でオリジナルなものを考えること。また効用の大小関係の設定が事例に則していることも説明すること。字数制限はない。

ゲームは授業で出てきたものを用いるのでよいが、記号と（あれば）数字を変えること。それぞれの事例について、この授業の、第何章、第何節、何番目のスライドで扱ったゲームに依拠しているかを最初に明示すること。図表は手書きでも良い。ゲームの構造を変えた場合には 10 点追加する。この場合も元になったゲームが授業のどこで出てきたか、どこをどのように変えたか、明示すること。

配点は、第 1 章相当のゲームなら 35 点、第 2 章相当のゲームなら 45 点、第 3 章相当のゲームなら 55 点である。また 2 つの事例とも同じ章相当のゲームにしてはいけない。

■提出方法

期間：1 月 11 日（火）～2 月 2 日（水）20 時

提出先：Webclass の教材一覧にある「レポート提出先」から提出する。